



平成 29 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 銀座山形屋
代表者名 代表取締役社長 小口 弘明
(JASDAQ・コード番号8215)
問合せ先
役職・氏名 管理部長 渡邊 光潤
電 話 03-6680-8711

第 2 四半期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想と比較して、本日公表の第 2 四半期業績において下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績との差異

平成 30 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1 株当たり四 半期純利益
前回発表予想(A) (平成 29 年 5 月 12 日)	2,385	△147	△110	△130	△75 円 36 銭
実績(B)	2,373	△78	△43	△69	△40 円 38 銭
増減額(B-A)	△11	68	66	60	—
増減率(%)	△0.5	—	—	—	—
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	2,305	△32	8	△14	△8 円 15 銭

2. 修正の理由

(1) 連結業績

利益面につきましては、継続的黑字化の基盤を構築するため販売・生産の拡大、強化をはかり、前連結会計年度に引き続き出店を見込んでおりましたが、平成 29 年 7 月 11 日開示のとおり高級紳士コート工場の譲り受けを平成 29 年 8 月 1 日に行いました。このことによる主な要因として、出店・設備関連費用等の計画を下半期に変更したことにより販売費及び一般管理費 109 百万円の減少および売上原価 40 百万円の増加（売上総利益率 1.4%減）によるものであります。

※ 業績予想に関する留意事項

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上